

みらくる

No.369



おきたま
年女

鈴木 遥 (すずきはるか)

南陽支店経済担当職員

おきたま
年男

那須俊信 (なす としのぶ)

川西町・アルストロメリア生産者

令和7年

持続可能な農業と

食の提供のために

山形おきたま農業協同組合 代表理事組合長

若林英毅



新年おめでとうございます。日頃よりJA事業各般にわたり、ご理解とご協力を賜わり厚くお礼申し上げます。

さて、昨年を振り返りますと、農林中央金庫の運用損失が大きく報道され、令和のコメ騒動と呼ばれた米不足、県内においては庄内・最上地方の豪雨被害など、予期せぬ事態に見舞われました。当JAは第30回通常総代会を経て新体制でスタートし、「中期経営計

画2023」の2年目として、中期経営計画の進捗をさらに加速させた一年となりました。

主力品目の米においては、生産者所得と再生産を考慮し当JAを含め米の主産地で令和6年産米の概算金を大幅に引き上げました。集荷は、米価高騰による集荷業者の流入の影響を受け過去に例を見ない程、苦勞した年となりました。今年も流通在庫の不足感などの需給逼迫により、米不足が想定されている中、令和6年産米の早期追加払いなど令和7年産を見据えた集荷対策を講じて参ります。販売において、「おきたま米」は依然として引き合いの強い状況が続いており、今後も「米穀事業山形おきたま会」会員卸との連携強化を図り、スケールメリットを活かした有利販売に努めます。園芸品目全般においては、気候変動に

よる異常気象で生育障害や品質低下、収穫量の減少といった影響が見られています。デラウエアにおいては生育が順調に進んだものの、7月下旬の大雨により収穫量が伸びず計画を下回る結果となりました。そのような中でも、生産者の選果選別によりキロ872円の過去最高単価を達成し、おきたま統一共選の成果を上げる事が出来ました。ブランド牛である米沢牛においては、生活全般の物価高騰の影響を受け、牛肉消費の落ち込みから枝肉価格が下落し、その影響で子牛の取引価格も低迷しています。米沢牛の美味しさを追求するため33ヵ月の長期肥育を行います。ブランド向上に努めて参ります。

管内の生産現場においては、高齢化や担い手不足、耕作放棄地・荒廃農地の増加、生産資材価格の



第45回米沢牛枝肉共助会



第30回通常総代会

高止まりなど課題が山積していま
す。こうした農業情勢の変化に対
応するため、「食料・農業・農村
基本法」の改正法が成立し、具体
化に向けた検討が進められていま
す。今こそ、現場の声を農政に反
映する力が必要になります。政府
へはこのたびの国政選挙の結果を
真摯に受け止めたうえで、生産コ
ストを価格に転嫁する法制化を強
く求めるとともに、現在の価格帯
を維持しながら農家の手取り向上
を目指して参ります。

当JAは合併30周年を迎え、ふ
れあいフェアをはじめ1年間を通
して周年事業を実施し、11月15日



「オランダせんべい枝豆にんにく味」発売

に盛大かつ厳粛に式典を執り行う
ことができました。記念すべき節
目を迎えられましたことはこれも
ひとえに組合員・利用者の皆様、
地域の皆様の絶大なるご理解とご
協力の賜物であり、心より感謝申
し上げます。今後も地域になくて
はならないJAを目指して、置賜
の豊かな自然と大地を守り、未来
につなげて参ります。

令和7年に向けて

今年は「中期経営計画2023
」の最終年度であり、「中期経
営計画2026」を策定するうえ
で重要な年となります。農林中



第30回デラウェア品評会

央金庫からの配当制限等、苦難
の1年が予想されますが、経営
基盤の強化を確実に行って参り
ます。農政においても、今後の
方向性に関わる重要な局面にあ
り、生産基盤の強化のため、現
場の声を強く発信する活動を
行って参ります。また、JAゲ
ループが提唱する「国消国産」
への考え方や対する理解醸成を
進めると同時に、安全・安心で
美味しい国産の農産物を提供し
ていく食料生産基地としておき
たまの農業を守ります。令和7
年が組合員や地域の皆様にとつ
て、輝かしいものとなることを
心から願っています。



令和6年産米の収穫

本年もよろしく
お願いいたします



- | | |
|---------|------|
| 代表理事組合長 | 若林 毅 |
| 副組合長 | 本間 仁 |
| 代表理事専務 | 佐原 弘 |
| 常務理事 | 菅野 一 |
| 常務理事 | 安達 良 |
| 常務理事 | 高橋 孝 |
| 常務理事 | 菅野 仁 |
| 理事 | 古畑 功 |
| 理事 | 遠藤 嘉 |
| 理事 | 長澤 明 |
| 理事 | 安部 春 |
| 理事 | 山田 文 |
| 理事 | 佐藤 剛 |
| 理事 | 大原 保 |
| 理事 | 後藤 昌 |
| 理事 | 小関 謙 |
| 理事 | 野野 喜 |
| 理事 | 菅野 英 |
| 理事 | 小野 和 |
| 理事 | 野野 美 |
| 理事 | 手塚 之 |
| 理事 | 齋藤 健 |
| 理事 | 横山 房 |
| 理事 | 大村 小 |
| 理事 | 丸正 竜 |
| 代表理事 | 青木 正 |
| 常勤監事 | 遠藤 博 |
| 監事 | 藤巻 一 |
| 監事 | 新関 義 |

JA山形おきたま 合併30周年記念式典

当JAの合併30周年記念式典が11月15日、川西町のフレンドリープラザで開催され、組合員、来賓、関係者など400名を超える多くの方々にご出席をいただき、節目の年を盛大に祝いました。



主催者あいさつを行う若林英毅代表理事組合長

平成6年4月1日に9つの総合農協と1つの専門農協が合併し「山形おきたま農業協同組合」が誕生しました。合併時には3万人を超える組合員を有し、販売取扱高301億円の全国でも有数の大型合併JAとしてスタートしました。皆さまのおか

げをもちまして、今年で合併30周年を迎えることが出来ました。

主催者あいさつとして、若林英毅代表理事組合長より「合併から30年、様々な困難に直面したが、組合員の皆様と共に乗り越えてきた。今後地域になくてはならないJAとして、置賜の豊かな自然と土地を守り、未来につなげていく」とこれからの決意が述べられました。

今年度は、「中期経営計画2023」実践2年目にあたり、新規就農者・担い手への農業支援策をはじめとする農業振興実践方策の着実な実践により、組合員の皆様の所得向上を図り、総合事業の展開によって、地域の皆様から信頼されるJAを目指してまいります。

この30年を節目に、改めて食と農を基軸として地域に根ざした協同組合としての原点に立ち、持続可能な、おきたま農業の実現と組合員の皆様の営農と暮らしの支援のため、JAと組合員の皆様との絆をより強固にしながら事業活動を実践してまいります。



感謝状贈呈

式典に先立ち若林組合長より、当JAの発展に多大なる貢献をされた木村敏和さん（前代表理事組合長）に感謝状が贈呈されました。



木村敏和さん

平成20年6月24日～平成27年6月12日
元経営管理委員会会長
平成27年6月12日～令和3年6月18日
前代表理事組合長

1987年に地元である旧米沢市農協の理事就任以降、JA山形おきたま経営管理委員会会長を経て代表理事組合長を歴任し、ガバナンスの再構築や体制のスリム化、複合産地の形成に精力的に取り組む。強いリーダーシップのもと地域の後継者育成に力を注ぎ、農業の発展に貢献した。

令和6年度の秋の叙勲におかれまして、旭日双光章を受章されました。

記念講演



第2部では、元衆議院議員の杉村太蔵氏による「地方活性化と農業」と題した記念講演が行われました。同氏が地元旭川市で開業した「旭川はれて屋台村」を例に、新規創業支援を中心とした新しいまちづくりと農業との連携についてユーモアを交えながら講演いただき、会場は大いに盛り上がりました。講演終了後には、若林組合長よりJA山形おきたま米・つや姫と米沢牛、おきたま女性部平純子委員長より花束が渡されました。

記念式典次第

オープニングセレモニー

【第一部】

開式のことば

感謝状贈呈

主催者あいさつ

来賓祝辞

30年の軌跡上映

【第二部】

記念講演

閉式のことば

たくさんの方にご参加いただき、ありがとうございました！

30周年記念の事業として、様々の催しを通して組合員・地域の方々とつながることができました。

ふれあいフェア



合併30周年大抽選会



お花のプレゼント



愛菜館スタンプラリー



J A 共済の地域貢献活動 川西町にカーブミラー寄贈

若林組合長は「JA 共済の地域貢献活動の一環として毎年カーブミラーを寄贈している。地域の方々が事故なく安全に暮らせる街づくりに関与して欲しい。」と話しました。

JA は11月6日、川西町役場で交通事故防止用のカーブミラー5基を寄贈しました。これはJA 共済地域貢献活動として継続的に行っている事業であり、今年度はおきたま管内の市町に対し38基を寄贈します。

若林英毅組合長が川西町役場を訪れ、目録とカーブミラーのレプリカを茂木晶町長に手渡しました。

JA は管内市町へこれまで2364基を贈呈しています。

茂木町長にレプリカを手渡す若林組合長



おきたまの話題・出来事に
スポットを当て
いち早くお伝えします。

農産物の提供を通じて子ども食堂を支援 2施設へ旬のラ・フランスを贈呈



ラ・フランスを受け取る
「すぶうん食堂」
担当者と菅野総括理事（中央）



子どもたちと大河原理事（後列中央）と
小形喜代之米沢・川西地区統括支店長（後列右）

JA は11月17日、本県グループの「子どもの居場所づくり」サポートプロジェクトの一環として、高島町の「すぶうん食堂」と川西町の「なかよし食堂」へ、ラ・フランス5キロを提供しました。

贈呈式では、高島地区菅野仁一総括理事と川西地区大河原理事がそれぞれ手渡し、「施設に来る子どもたちにも旬のラ・フランスを食べて喜んでほしい。今後も農産物の提供を通じて子ども食堂をサポートしていきたい。」と話しました。

今年は大玉傾向、糖度も十分 第9回ラ・フランス食味審査会

JA 西洋梨振興部会は11月20日、本店で「ラ・フランス食味審査会」を開きました。今年には降霜や強風などの影響がほとんどなく、夏場に適度な雨が降ったことで順調に成育し、実が大きく糖度が高いラ・フランスに仕上がりました。審査会には合計32点が出品され審査の結果、南陽市の鈴木健一さんが最優秀賞に選ばれました。近野寿安部会長は「今年は大玉傾向で糖度が高く良いラ・フランスに出来上がっている。今後も栽培管理に努め、消費者へおいしいラ・フランスを届けていきたい。」と話しました。



食味を確認する審査員ら

豊かなくらしと活力ある地域社会の実現に向けて 第30回JA山形県大会

「第30回JA山形県大会」が11月20日、山形市の山形県総合文化芸術館で開催され、県内のJA関係者約700名が集まりました。

大会では「持続可能な農業経営の実現」「JAの仲間づくりと地域社会の活性化」「健全・強固な経営基盤の強化」など、豊かなくらしと活力ある地域社会の実現に向けた中長期的な取組実践方策を決議しました。

本大会においては、若林英毅組合長が議長を務め、山形県女性協を代表し平純子副会長が意見表明を行いました。

意見表明を行う山形県女性協平副会長



受験生の合格を祈願 「受験合格米」祈禱式

11月21日、日本三大文殊1つである高島町の亀岡文殊尊大聖寺で「受験合格米」の祈禱式が行われ、受験合格米を生産するJA高島南部共乾施設利用組合員やJA役職員などが出席しました。

「受験合格米」は地元亀岡地区の生産者が作るつや姫で、祈禱を受けた縁起物として受験生から人気があります。

「やまがた愛の武将隊」の先導で本堂へ米俵が運びこまれ、受験生の学業成就を願う祈禱が行われました。



受験合格を祈願して勝どきを上げる参加者

西置賜農業賞表彰式 第18回西置賜農業フォーラム

11月21日、長井市のタスパークホテルで「西置賜農業フォーラム」が開催され、白鷹町の「合同会社紺野農園」が西置賜農業賞を受賞しました。

「合同会社紺野農園」はミニトマトを中心とした施設園芸の導入により、施設、露地野菜を組み合わせた周年農業を実現しています。これにより地域雇用の創出と年間雇用を可能とし、研修生の受入をはじめ数多くの新規就農者の育成を行っています。また、首都圏等で開催される「新・農業人フェア」などのイベントに積極的に参加し、就農希望者の相談や町の農業のPRにも取り組んでいます。

賞状を手にする合同会社紺野農園の紺野伊久雄代表取締役(中央下)と関係者



意見を交わす参加者ら



売上高2億円を達成 令和6年度きゅうり出荷反省会

JAきゅうり振興部会は11月21日、南陽市の熊野大社證誠殿で、令和6年度きゅうり出荷反省会を開催し、部会員や市場担当者、関係機関など約30人が集まりました。

出荷反省会では、生育経過や販売実績が報告されたほか、今後の生産、販売体制について意見を交わしました。販売実績は10月末時点での出荷数量525トン、1キロあたりの単価は過去最高額となる393円、売上額は2億649万6325円(前年同月対比15%増)となりました。

暮らしをより便利にする機能を学ぶ

JAスマホ教室

JAは11月22日、飯豊支店で「JAスマホ教室」を開き、組合員や利用者などの受講者12人が参加しました。

同教室はスマートフォンに慣れている組合員や利用者の暮らしをより充実させることを目的として行っています。当日はカメラ機能とアプリの使用方法、JA金融窓口に直接足を運ばなくても残高照会や取引明細が確認できる「JAバンクアプリ」の使用方法について実際に操作しながら学びました。

受講者からは「さまざまな機能を積極的に利用してみたい。」などの声がかれました。

JA職員から操作を教わる受講者



米沢牛とつや姫食べて必勝 米沢中央高校女子バレーボール部へ激励品贈呈

JA山形おきたまとJA共済連山形は11月29日、米沢中央高等学校で「春の高校バレー・第77回全日本バレーボール高等学校選手権大会」に県女子代表として出場する同校女子バレーボール部へ、激励品として米沢牛10キロとブランド米「つや姫」60キロを贈呈しました。

同校が出場する全国大会は令和7年1月5日より東京体育館で開幕します。

米沢中央高校佐藤鈴主将へ米沢牛を贈呈する若林組台長



挨拶する齋藤昌宏部会長



来年の出荷に向けて 令和6年産アスパラガス出荷反省会

JAアスパラガス振興部会は12月3日、南陽支店で、令和6年産アスパラガス出荷反省会を開催しました。

今年度は大きな降霜被害もなく、5月より気温が高く推移したことで収穫量は増量し、春採りは安定した出荷となりました。夏採りについては7月上旬の低温・日照不足、その後7、9月の局所的な大雨があり収穫量が減少しました。

全国的な品薄傾向により高値で推移しましたが、おきたま産については収量を確保出来ており、今年産の販売数量は94ト（前年実績対比12%増）、販売金額は1億722万4054円（同対比18%増）となりました。

学校給食にラ・フランス提供 南陽市地場産デー給食事業

南陽市地産地消推進協議会とJAは町内の小中学校および保育施設（21施設）にラ・フランスを計940玉贈り、12月4日から6日の3日間学校給食で児童らに振る舞いました。12月5日にJA南陽ラ・フランス共選組合の近野寿安組合長が中川児童館の教室を訪れ、「今年は天気が良く大きくなって美味しいラ・フランスに育った。」と説明し、児童たちはラ・フランスを口いっぱい頬張り「甘くてとってもおいしい」や「ラ・フランスを作ってくれてうれしい」といった喜びの声が聞かれました。



美味しそうにラ・フランスを頬張る児童

高畠町「日下渡」さんがチャンピオン賞獲得 第65回米沢牛枝肉共進会

米沢牛銘柄推進協議会は12月5日、米沢市の米沢食肉公社で、第65回米沢牛枝肉共進会を開催しました。年末年始に向けた牛肉需要の高まりが期待される中、75頭が上場され、最高ランクの5等級が全体の87%と高品質な枝肉が揃いました。総販売額は1億1748万5460円となりました。

チャンピオン賞は、その枝肉の肉質と脂質を備え持つものが審査対象とし、高畠町の日下渡さんが生産した枝肉が選ばれ、1キ当たり単価は5315円、1頭252万9940円で落札されました。



チャンピオン牛を確認する購買者

活発な取引で一年を締めくくる 置賜家畜市場子牛せり

川西町の置賜家畜市場で12月6日、今年最後の子牛のせりが行われました。子牛221頭が上場し、218頭の子牛が取引され、活発な市場となりました。

去勢と雌を合わせた平均価格は57万9978円（前回対比7%増）、最高販売価格は95万7000円（同対比7%増）、売上金額は1億2643万5100円（同対比24%増）の結果となりました。若林英毅組合長は「畜産情勢は厳しい状況であるが、米沢牛の取り引きがより高値で販売され、子牛価格への反映と生産頭数の増加につながることを期待し、来年も多くの方々にご来場いただけるよう市場運営に取り組んでいく」と話しました。



上場した子牛を確認する購買者

米沢牛銘柄推進協議会

米沢牛は
更なる進化で
世界に名だたる
和牛の頂上へ

YONEZAWAGYU
Premium

33



このたび、米沢牛銘柄推進協議会のホームページをリニューアルいたしました。米沢牛の更なる美味しさを追求し、その活動をより多くの方々に伝える為に、デザインの更新を行いました。

URL <https://yonezawagyu33.jp/>

今すぐアクセス！



QRコードを読み取るか
左のURLを直接入力して
アクセスしてください

令和6年度 JA山形おきたま 青年大会



寒河江晴希さん

JA山形おきたま青年部は11月8日、米沢市のグラントホクヨウで「令和6年度JA山形おきたま青年大会」を開き、青年部役員や盟友、JA役員、関係団体などが出席しました。

「JA青年の主張発表会」では、川西地区青年部の寒河江晴希さん、「JA青年組織活動実績発表会」では南陽地区青年部の安藤怜さんがそれぞれ最優秀賞を獲得し、「JA山形県青年大会」への出場を決めました。

「私の夢〜寒河江ブランドを世界へ〜」と題し発表した寒河江さんは、米沢牛の肥育において、牛が効率的に栄養を消化・吸収するために考案

した、飼料米を炊いてご飯にして給餌する独自の方法を強みにサシや香り、味を追及し、全国大会でチャンピオンを獲得して、寒河江ブランドを世界に広めたいと発表しました。

南陽地区青年部は「どうなる支部の一本化〜新たなスタートへ〜」と題し安藤怜さんが発表しました。盟友数の減少に伴い令和4年から青年部の一本化に向けた検討を始め、班を超えた交流や食農教育の充実、JAとの交流会の開催など、一本化を検討していく中で生まれた今までにない新たな取り組みとこれまで伝統的に行ってきた活動を次世代へ繋げ、一本化の魅力を共有できるように突き進みたいと発表しました。

また、「手作り看板コンクール」では、JA職員50名による投票が行われ審査の結果、最優秀賞に川



安藤 怜さん

西地区青年部中郡支部、優秀賞に同地区小松支部、JA職員賞は同地区大塚支部が受賞しました。

11月30日に行われた山形県青年大会では、「JA青年の主張の部」に出場した寒河江晴希さんと「JA青年組織活動実績発表の部」に出場した南陽地区青年部の安藤怜さんが見事最優秀賞を獲得し、来年1月14日から開催される北海道・東北ブロック大会に県代表として出場することが決まりました。

また、「手作り看板コンクール」で川西地区青年部中郡支部が最優秀賞、同地区大塚支部が優秀賞に輝きました。

受賞者

青年の主張

- 最優秀賞** 川西地区青年部 寒河江晴希さん
「私の夢〜寒河江ブランドを世界へ〜」
- 優秀賞** 長井地区青年部 佐藤 仁敬さん
「宮崎発山形行 農村リアルライフ
〜ある移住者の軌跡〜」

青年組織実績発表

- 最優秀賞** 南陽地区青年部 安藤 怜さん
「どうなる支部の一本化
〜新たなスタートへ〜」

令和6年 手作り看板コンクール受賞作品



JA職員賞



優秀賞



最優秀賞

JA 女性部

★
地域で
輝け！
★

JA山形おきたま女性部 役員研修会

■栃木県方面に研修旅行を開催

JA山形おきたま女性部は11月21日と22日に役員研修会を開き、おきたま女性部本部役員7名が参加しました。

女性部の各地区の役員が集まり研修旅行として栃木県を訪れました。当日は天候に恵まれ、役員は更に親睦を深め合い楽しい旅行となりました。

■道の駅うつのみや ろまんちっく村を訪問

うつのみや ろまんちっく村は、広大な敷地の中に天然温泉宿泊施設を備えるほか、レストランなど、1日中楽しめる複合型観光施設です。役員らは、直売所を訪問し農産物の売場を見学しました。野菜の鮮度や種類、販売方法や陳列方法の他、各地区で行っている花の寄せ植え方法など、勉強になる事も多く学びの多い研修旅行となりました。



集合写真



直売所の花

第2回 シーダー研修会



集合写真

■クリスマスリース作り

12月3日、JA南陽支店で「第2回シーダー研修会」を開催しました。

女性部員やJA担当職員など40名が集まり、クリスマスに向けてリース作りをしました。



リース

■シーダーとは？

「種をまく人」の意で、研修で学んだ内容を他の部員一人ひとりに伝達し、女性部活動に活力を与えることを目的とする。

今回は、南陽市宮内のサンフラワー代表の齊藤哲裕さんに講師を務めていただき、リース作りを楽しみました。

クリスマスリースに適したヒムロスギやヒバ類などの3種類の常緑針葉樹を使用し、会場は木の香りに包まれました。

参加者はリースベースにワイヤーで固定する作業に苦戦しながらも、思い思いの飾りつけをし、リースを完成させました。



作業風景

おきたま「チャンネル」!!

山形おきたまフェア

(新潟県、宮城県)

JA西洋梨振興部会は11月2日と3日に新潟県「チャレンジヤー燕三条店」、15日と16日に宮城県の「仙台三越」「エスバル仙台」でそれぞれラ・フランスの宣伝販売を行いました。同部会の近野寿安部会長ら役員が中心となり、店を訪れた買物客へ試食提供をしながら対面販売し、生産者が直接消費者へラ・フランスの美味しさをPRしました。

両県ともに用意したラ・フランスは2日間で全て完売となりました。



ラ・フランスをPRする部会役員ら

山形おきたまフェア

(埼玉県)

JAは11月9日と10日の2日間、埼玉県のスーパー「コモディイイダ東川口店」で、JA全農山形と共同でラ・フランスの宣伝販売を行いました。

おきたま産農産物のさらなる知名度向上と、幅広い年代の方々にラ・フランスの食べ方を知ってもらおうと、試食の提供と共に食べ方を周知するチラシを配布しながら対面販売を実施し、売場は家族連れを中心に多くの人で賑わいました。用意した大玉、小玉の合計約1,000個が2日間で全て完売し大盛況に終わりました。



チラシを使って食べ方を説明する担当者

愛知で「新米リレー」イベント出展

つや姫・雪若丸を販売

JAは11月4日と5日の2日間、愛知県名古屋市星ヶ丘三越で行われた「新米リレー」イベントに出展し、つや姫と雪若丸の販売とPRを実施しました。

「新米リレー」は星ヶ丘三越店舗内にある株式会社名古屋食糧の直営店「米蔵」が企画するイベントで、山形県、新潟県、福井県の3県が日替わりで出展し、つや姫、雪若丸を含め計5品種が特別価格で販売されました。

当JAではつや姫と雪若丸の5キロ、2キロ袋の製品とつや姫の枴量り売りを行い、売場はイベントに訪れた買物客で大いに賑わいました。



おきたま米を買い求める客で賑わう売場

おきたまクッキング



年末年始にぴったりのメニューを紹介します。
 これからの季節は、豚バラブロック肉を使った作り置きおかずがおすすめ。冷蔵庫にあるととっても便利です。お餅はどんな味つけにもアレンジできて楽しめる万能食材です。
 年末年始で余ったお餅を使って、野菜などの具もたっぷり入れてお楽しみください。

◆ 材料のマークについて… 大 = 大さじ 小 = 小さじ

和風豚バラ煮



作り方

- ① 豚肉は1口大に切る。しめじは根元を落とし株を分けておく。ネギは長さ4cmに切る。しょうがは皮を剥き薄切りにする。
- ② 鍋にこめ油を入れ、ネギとしょうがをサッと炒め皿にする。
- ③ フライパンを中火にし、豚肉を並べ入れ、両面をこんがり焼き余分な油をペーパーで取り除き、②とぶなしめじを加える。
- ④ ③に砂糖、酒、みりん、しょうゆを加え弱火にし、時々混ぜながらとろみがつくまで蒸し煮にする。
- ⑤ かいわれ大根をサッと塩茹でし、水にさらしザルに取る。皿に盛り、茹でたかいわれ大根を添える。

材料 (4人分)

- 豚バラ肉ブロック……………600g
- かいわれ大根 (茹でる) ……1パック
- ぶなしめじ……………100g
- ネギ……………1本
- しょうが……………2かけ
- 砂糖……………大 2
- 酒……………1カップ
- みりん……………大 3
- こめ油……………大 1
- しょうゆ……………40cc (味の調整は好みで)

アドバイス

- ・ 茹でたほうれん草を食べやすく切り、煮汁でサッと煮ると、良いつけ合わせになります。
- ・ 残った煮汁で煮卵を作るのもおすすめです。

揚げ餅きのこ野菜あんかけ

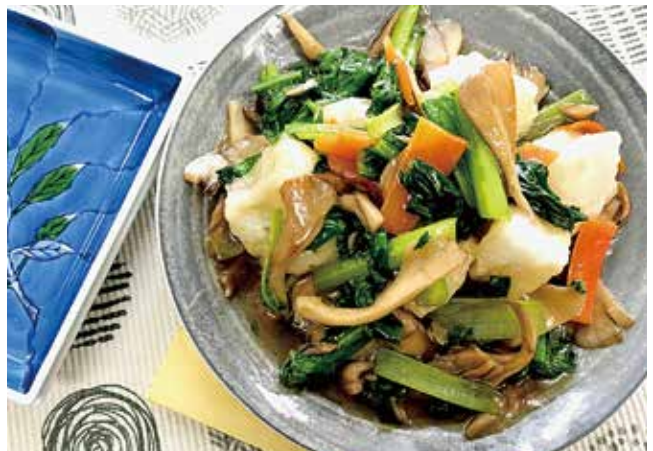
作り方

- ① 餅は十文字に切る。小松菜は長さ4cmに切って葉と茎に分ける。にんじんは長さ4cmの短冊切りにする。マイタケは小房に分ける。Aは混ぜておく。
- ② フライパンにこめ油を1cm深さまで入れて180℃に熱し、餅を間隔を空けて並べ入れる。両面がきつね色になるまで5～6分間揚げ、油を切って器に盛る。
- ③ 別のフライパンにこめ油大さじ1を中火で熱し、小松菜の茎、にんじん、マイタケを加えて炒め、にんじんに火が通ったら小松菜の葉を加えてサッと炒め、Aを入れとろみが出るまで3分程煮て、②の餅にかける。

材料 (2人分)

(一人当たりの塩分量 1.9g)

- 切り餅……………3個
- 小松菜……………100g
- マイタケ……………50g
- にんじん……………20g
- こめ油……………大 1
- 水……………カップ3/4
- 片栗粉……………小 2
- しょうゆ……………小 3
- みりん……………小 1
- ほんだし……………小 1



アドバイス

- ・ 膨らんで餅同士がくっついてくるので、箸で離しながら揚げると良いでしょう。

クロスワードパズル Crossword puzzle



↓タテのカギ

- ① 年賀状をコレからSNSなどに切り替える人も増えました
- ④ サトイモの親芋のまわりにできます
- ⑦ コートなどに用いる毛織物
- ⑨ ここで話していても——があかないから見に行こう
- ⑩ しんしんと降り積もるもの
- ⑪ 箱根駅伝は10——、計217.1kmで競います
- ⑬ さんずい、うかんむりなど
- ⑮ ほうきに乗って飛べるとか
- ⑯ 10を3回かけ合わせると
- ⑰ 縁起をかついで食べる受験生もいます
- ⑱ おせち料理に入れる紅白の食材といえば
- ⑳ チャールズ・チャップリンは——の王様です
- ㉑ 可燃ではありません

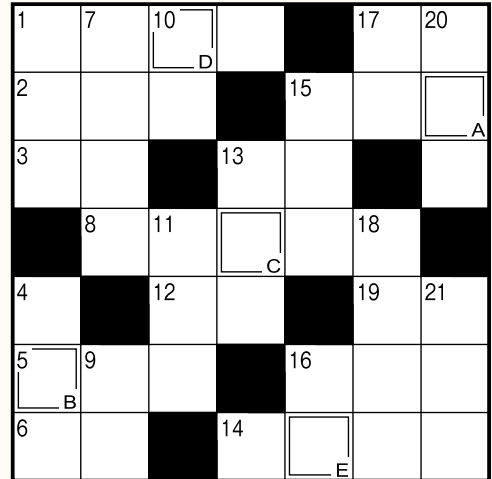
→ヨコのカギ

- ① 宝船の絵を枕の下に入れておくとよいものが見られるとか
- ② 窓を開けて取り込みます
- ③ カード式のホテルもあります
- ⑤ 中東の国のひとつ。首都はテヘラン
- ⑥ きねと臼でつくもの
- ⑧ 「本の虫」と呼ばれることも
- ⑫ 七草を入れて炊くことも
- ⑬ 初詣で一年の——を祈った
- ⑭ 「見通しがきく」ことを願っておせち料理に入れます
- ⑮ マスカラを付けるところ
- ⑯ 脊椎動物にはあります
- ⑰ 「Rがつかない月には食べるな」といわれる貝
- ⑱ 耳が冷えないようにイヤ——をつけた

正解者に抽選でプレゼント

★米沢牛 (2名)

★クオカード (10名)



クロスワードを解いて、A→Eの二重ワクの文字を順に並べてできた言葉が答えです。

ヒント

新年を迎えるという意味の賀詞です。

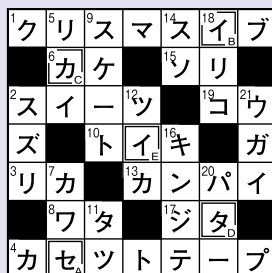
応募方法

官製はがきなどにクイズの答え・郵便番号・住所・氏名・年齢・電話番号・本誌やJAに関するご意見・ご感想を必ずご記入の上、〒999-0121 川西町上小松978-1 JA山形おきたま総務課宛にお送り下さい。
締め切り 12月■日(■)必着

12月号の正解は

A B C D E
セイカタイ

でした



12月号当選者

★米沢牛 (2名)

片野和子様 米沢市 山口茂子様 長井市

★クオカード (10名)

小関あさ子様 高畠町 那須幸一郎様 長井市
高橋美智子様 高畠町 菅間昌之様 白鷹町
星洋子様 南陽市 新野武彦様 白鷹町
後藤政和様 川西町 山口一郎様 飯豊町
田制政太郎様 川西町 佐藤律子様 小国町

※当選者ならびに手紙・イラストなど掲載時の住所、氏名の紹介について、ご了承のうえご応募下さい。
なお、応募ハガキの個人情報は、当JAの事業運営に関すること以外の目的には使用しません。

年末年始休業のお知らせ

当JAは年末年始の間、誠に勝手ながら休業させていただきます。

令和6年12月31日(火)～令和7年1月5日(日)

1 年末年始の当JAのATMのご利用について次のとおり営業いたします。

ATMコーナー	月日	12月31日(火)～1月3日(金)
米沢支店		8:00～19:00
米沢愛菜館		9:00～19:00
米沢中央支店		8:00～19:00
たかはた支店		8:00～19:00
旧糠野目出張所		8:00～19:00
ヨークベニマル南陽店		9:00～21:00
南陽支店		8:00～19:00
川西支店		8:00～19:00
旧吉島ふれあいセンター		9:00～19:00

ATMコーナー	月日	12月31日(火)～1月3日(金)
旧長井出張所		8:00～19:00
あやめ支店		8:00～19:00
旧鮎貝取次店		9:00～17:00
白鷹ふれあい広場		8:00～19:00
飯豊支店		8:00～19:00
飯豊町あーす		9:00～17:00
中津川白川荘		9:00～19:00
小国店		8:00～19:00

(注1)上記に記載のないATMは、12月31日～1月3日まではご利用できません。

1月4日から通常通りご利用いただけます。

(注2)1月2日はシステム更改に伴い、18:00以降の振込については翌営業日の取扱いとなります。

<キャッシュカードの盗難・紛失等された場合の連絡先>

JAバンクキャッシュカード紛失受付センター TEL 0120-066-443

2 県外のJA・他金融機関等のATMのご利用について

ATMコーナー	月日	12月31日(火)～1月3日(金)
県外JA・ゆうちょ銀行		8:00～21:00
他金融機関		8:00～21:00
コンビニATM*1		8:00～21:00

(注)金融機関によっては、ご利用いただけない日(時間帯)がございますので、ご利用される金融機関にお問合せください。

*1…コンビニATMは、セブン銀行ATM・ローソン・イーネットATM

◆交通事故受付

12月31日(火)～1月5日(日) **休業**

フリーダイヤル0120-258-931で24時間受付します。

1月6日(月)～ 通常受付

※12月28日(土)、29日(日)についてもフリーダイヤル事故受付です。

◆農機センター

12月31日(火)～1月5日(日) **休業**

◆配送センター

12月31日(火)～1月5日(日) **休業**

◆グリーンセンター

JAグリーン米沢・JAグリーン南陽

12月31日(火)～1月5日(日) **休業**

◆福祉センター・介護ショップ

米沢・川西 12月31日(火)～1月5日(日) **休業**

◆デイサービスセンター愛遊

12月31日(火)～1月3日(金) **休業**

◆有料老人ホーム「愛の郷」

通常通り

◆直売所「愛菜館」

米沢愛菜館

12月30日(月)午後～1月5日(日) **休業**

亀岡愛菜館

12月30日(月)午後～1月5日(日) **休業**

南陽愛菜館

12月30日(月)午後～1月5日(日) **休業**

白鷹愛菜館

12月30日(月)～1月3日(金) **休業**

(株)ジェイエサービスおきたま

◆給油所

12月31日(火) 米沢北部給油所 午前7時～午後6時

小松給油所 午前8時～午後5時

南陽中央給油所 午前8時～午後5時

長井中央給油所 午前8時～午後5時

白鷹給油所 午前7時～午後6時

※川西燃料配送センター・東部燃料配送センターは休業となります。

・フルサービススタンド

1月1日(水)～2日(木) **休業**

1月3日(金) 小松給油所 午前8時～午後5時

川西燃料配送センター 午前8時30分～午後5時

南陽中央給油所 午前8時～午後5時

東部燃料配送センター 午前8時30分～午後5時

長井中央給油所 午前8時～午後5時

・セルフスタンド

1月1日(水)～3日(金)

米沢北部給油所 午前8時～午後6時

白鷹給油所 午前8時～午後6時

「給油所」は1月4日(土)より通常営業となります。

◆車輛センター

12月31日(火)～1月5日(日) **休業**

・緊急連絡先 ※緊急対応は24時間受け付けます。

◆緊急連絡先 置賜車輛センター TEL090-5590-2633

川西整備工場 TEL090-2274-3500

白鷹車輛センター TEL090-7060-0188

◆JAプロパン

12月31日(火)～1月5日(日) **休業**

・緊急連絡先 ※緊急対応は24時間受け付けます。

◆緊急連絡先

JAプロパン東部営業所(米沢地区) TEL0238-58-5351

(川西地区) TEL0238-58-5352

(高島・南陽地区) TEL0238-58-0061

JAプロパン西部営業所(西置賜全域) TEL0238-84-8006

◆葬祭センター

通常通り営業 24時間体制で受け付けます。 **連絡先** TEL0238-46-3320



〈役員会だより〉 左記の事項を協議しました。

◎理事会の報告

第8理事会

開催日・場所 11月28日(木)・本店

【協議事項】

第1号議案 利益相反取引の承認について
第2号議案 組合員に対する貸出条件変更について

第3号議案 「組合員・利用者本位の業務運営に関する取組方針」の一部変更について

第4号議案 山形県農業信用基金協会に対する増資について

第5号議案 役員賠償責任保険の継続加入について

◎監事会の報告

第7回～第10回監事会

開催日・場所 11月8日(金)・15日(金)・20日(木)・26日(木)・本店

【協議事項】

第1号議案 上半期監事監査意見書について

第2号議案 常勤理事と監事との意見交換会について

第11回監事会

開催日・場所 11月28日(木)・本店

【協議事項】

第1号議案 令和6年度第3四半期監事監査実施について

1月の無料税務相談

当JAは、税に関するさまざまな相談を無料で承っています。相談ご希望の方は、予約制です。次の問い合わせ先までご連絡下さい。

▼開催日時・場所

1月15日(水)午前10時～午後3時

本店(川西) ☎46-3112

▼相談税理士

仁科孝先生

1月の無料法律相談

当JAは、無料で法律相談を承っています。相談ご希望の方は、各支店にお申し込み下さい。

▼開催日時・場所

1月29日(水)午後3時～午後5時

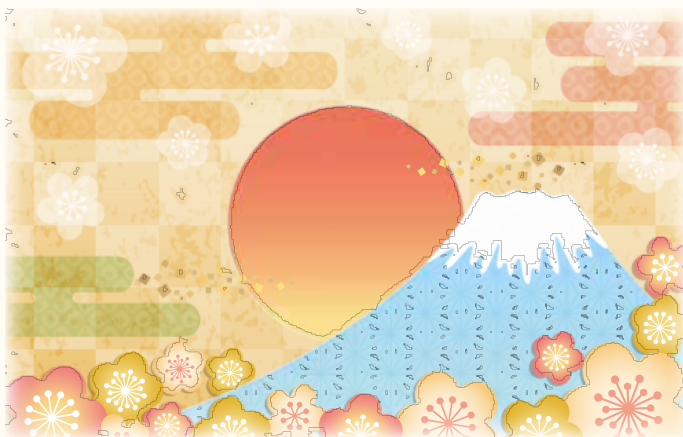
本店(川西)

▼相談弁護士

工藤剛先生

▼相談内容

交通事故、相続など



令和6年産米早期追加払い及び令和5年産米仮精算・令和4年産加工米等の最終精算について（お知らせ）

常日頃より当JA米穀事業につきまして、格別なるご理解とご協力を賜り厚くお礼を申し上げます。標題の米の早期追加払い及び米の精算について、下記の通りご案内致します。

今後も最大限の販売に努めますので、当JAの出荷につき、よろしく願います。

1. 令和6年産米早期追加払い

10月中旬にハガキで周知しており、下記により実施します。なお、1月のふれあいデーにて通知書を配付致します。

対象銘柄・支払単価（1俵あたり）

対象銘柄(主食うるち米)	支払単価
はえぬぎ・雪若丸	2,000円
つや姫	1,000円

支払時期：令和7年1月下旬

2. 令和5年産米仮精算・令和4年産加工米等の最終精算

下記により実施する計画となります。なお、通知書については、2月のふれあいデーにて配付予定です。

精算時期：令和7年2月下旬

